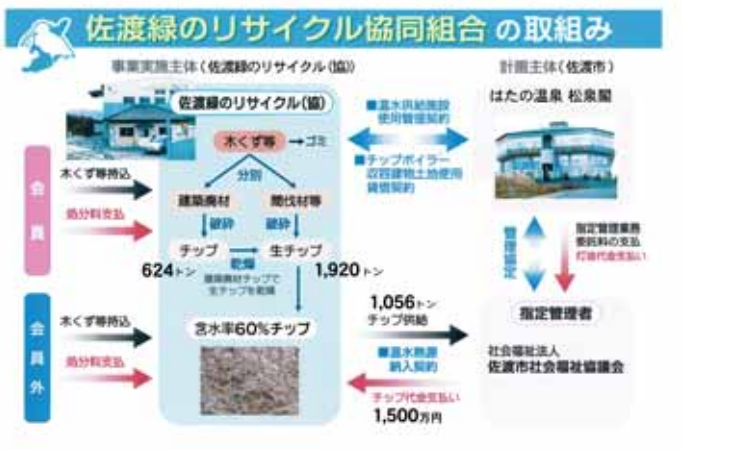


バイオマス利活用施設の概要

作成日：平成 20 年 3 月 5 日

作成者：(財)日本システム開発研究所

 <p>佐渡緑のリサイクル協同組合の取組み</p> <p>事業実施主体(佐渡緑のリサイクル(協))</p> <p>計画主体(佐渡市)</p> <p>はたの温泉 松泉閣</p> <p>指定管理者 社会福祉法人 佐渡市社会福祉協議会</p> <p>1,500万円</p>	<p>【施設名称】 佐渡緑のリサイクルセンター (木くず中間処理施設)</p> <p>【事業主体】 佐渡緑のリサイクル協同組合</p> <p>【所在地】 新潟県佐渡市</p> <p>【運転開始年】 平成 15 年 (2003 年)</p>
<p>原材料および利用量</p>	<p>建築廃材(860t/年)、木くず等(2,215t/年)、間伐材等(390t/年)</p>
<p>生産物(種類)</p>	<p>チップ 乾燥用燃料(805t/年)、チップボイラー熱源(1,850t/年)、おが粉(畜産敷料 580t/年)、燃料(薪 95t/年)、ペレット燃料(135t/年)</p>
<p>利用方法</p>	<p>温泉施設、公共施設、事業所、一般家庭等へ供給</p>
<p>導入目的・経緯</p>	<p>構造基準に適合しない焼却設備の使用禁止とダイオキシン類排出削減対策・廃棄物適正処理の観点から、解体・製造業者が中心となり佐渡緑のリサイクル協同組合を設立し、島内で発生する木くずの有効活用のため、建築廃材・間伐材等をチップ・ペレット化するとともに、熱需要の多い公共温泉施設に給湯・暖房用チップボイラーを、育苗ハウス等にペレットストーブを設置し、燃料を供給している</p>
<p>設備仕様</p>	<p>チップ破砕機・粉砕器、チップ乾燥機、ペレット製造機等 (公共温泉施設 2 社)チップボイラーによる温泉加温、給湯、暖房設備</p>
<p>稼働状況</p>	<p>1 日 8 時間稼働</p>
<p>経済性関連データ</p>	<p>バイオマスの環づくり交付金(H18 農林水産省補助事業) 地域バイオマス利活用交付金(H19 農林水産省補助事業)</p>
<p>導入効果</p>	<p>木質バイオマス資源の有効活用と環境保護に寄与、チップボイラーを導入した温泉施設「松泉閣」では燃料費が約 249 万円節約、また木質燃料化により、年間 463t の CO2 削減となった</p>
<p>運営上の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> 切捨間伐材に係る搬出コストの低減、公共事業の削減による木質搬入量の減少、チップボイラー・ペレットボイラー・ペレットストーブ等の利用施設の拡充及び一般家庭への普及、ペレット製造コストの低減、等
<p>備考・参考資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平成 19 年度北陸農政局バイオマス・ニッポン優良表彰